

没後 20 年 丸木位里展

絵はかいてはいけません。
墨を流せばそれでいいのです。

三陸 1962 年 212×545cm 原爆の図丸木美術館蔵



2015 年
9 月 19 日 (土) ~ 11 月 14 日 (土)
月曜休館 (祝日の場合は翌平日、9 月 15 日 ~ 27 日は無休)

原爆の図 丸木美術館

埼玉県東松山市下唐子 1401
電話 0493-22-3266

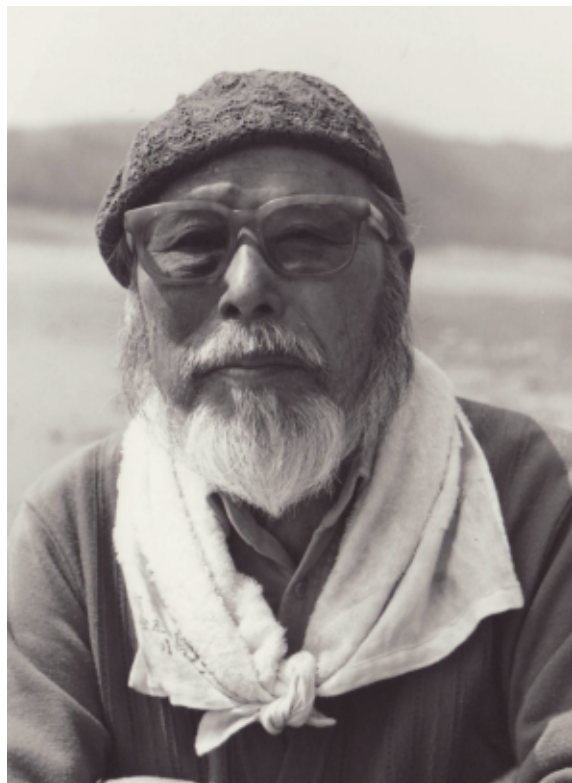
没後 20 年 丸木位里展

2015 年 9 月 19 日 (土) ~ 11 月 14 日 (土)

丸木位里は、1901 年に広島県安佐郡飯室村（現広島市安佐北区飯室）に生まれ、1995 年に埼玉県で没しました。今年は没後 20 年に当たります。

妻の丸木俊と敗戦後に描き続けた共同制作《原爆の図》連作で知られますが、戦前にはヨーロッパの前衛芸術運動シュルレアリスムの影響を受け、水墨の実験的な表現で高い評価を受けました。

「絵はかいてはいけません。墨を流せばそれでいいのです」（『月刊 VISION』1979 年 4 月号）という言葉を残した位里の絵画の魅力に迫るため、今展では、紙に墨や絵具を流し、その流動性を生かして制作した大画面の作品を中心に展示紹介します。無限の広がり色彩を感じさせる絵画は、位里本人の独特の大きな気質にも通じることでしょう。この機会にぜひ、一人の画家の内なる宇宙の奥行きを感じて頂きたいと思ひます。



チラシを持参の方は、丸木美術館入館料が100円割引になります

馬（部分） 1939 年 180×360cm 原爆の図丸木美術館蔵

公益財団法人 原爆の図 丸木美術館

5月5日は開館記念日・8月6日はひろしま忌

〔常設展〕「原爆の図」連作
「水俣の図」
「南京大虐殺の図」
「アウシュビッツの図」
「水俣・原発・三里塚」
絵本原画、丸木スマ水彩画等

〔開館時間〕午前 9 時～午後 5 時

〔休館日〕月曜日（祝日の場合は翌平日、9/15～27は無休）

〔入館料〕大人 900 円 中高生または 18 歳未満 600 円
小学生 400 円 団体（20 名以上）、60 歳以上、
チラシ持参者、比企地区在住者 100 円割引
障（しょうがい）のある方は半額

〒355-0076 埼玉県東松山市下唐子 1401
TEL 0493-22-3266 FAX 0493-24-8371

〔URL〕<http://www.aya.or.jp/~marukimsn/>

〔Eメール〕marukimsn@aya.or.jp

〔交通〕

- 東武東上線森林公園駅
南口よりタクシー 10 分、徒歩 50 分
北口よりレンタサイクル 20 分
- 東武東上線東松山駅・高坂駅より
市内循環バス唐子コース（日祝運休）
「浄空院入口」「丸木美術館北」下車
- 関越自動車道
東松山インターより小川方面 10 分
- 東武東上線つきのわ駅南口から徒歩 27 分、詳細は丸木美術館にお問い合わせ下さい

〔市内循環バス唐子コース時刻表〕

○丸木美術館行き（日祝運休）

08:05 東松山駅東口→08:22 浄空院入口
11:12 東松山駅東口→11:29 浄空院入口
12:07 高坂駅西口→12:25 丸木美術館北
13:12 東松山駅東口→13:29 浄空院入口
15:22 高坂駅西口→15:40 丸木美術館北

※帰りの時刻はお問い合わせ下さい。

